



2026年2月27日

## 第3号不動産私募ファンドを組成・運用開始しました

名鉄都市開発株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役社長：日比野 博、以下「当社」）はアセットマネジメント事業に参入し、2025年1月以降2つの不動産私募ファンドを運用しております。この度、当社がメインアセットマネージャーを務める不動産私募ファンドとしては初めて外部の事業法人から物件を取得の上、組成・運用を開始しましたのでお知らせいたします。

詳細は下記のとおりです。

### 記

#### 1. 背景・狙い

名鉄グループでは、中期経営計画の重点テーマとして「稼ぐ力の強化・構造改革の推進」を掲げており、成長が見込まれる市場・競争力を持つ事業における展開強化を推進しています。その中核を担う当社は、不動産事業のさらなる収益力強化を図るため、アセットマネジメント事業へ参入し拡大に向けて取り組んでおります。今回、第3号不動産私募ファンドを組成し運用を開始することで、不動産事業のさらなる成長と資金効率向上を目指します。

#### 2. 今後の展開

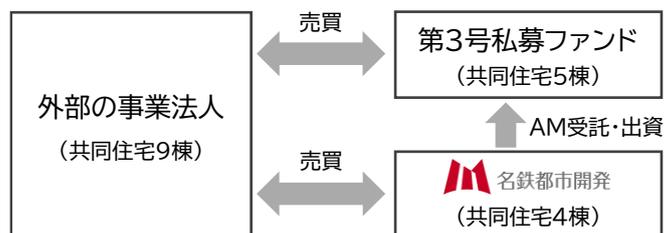
当社は今後、グループ保有資産の流動化のみならず、本件を皮切りに外部資産の取得や開発事業においても私募ファンド及びリートを活用した「不動産事業の複線化」を進めます。長年名鉄グループが培ってきた不動産事業のノウハウと外部からの資金を掛け合わせることで、中部圏の「ひらかれたまちづくり」を牽引し、持続的な地域価値の向上に取り組んでいきます。

#### 3. 第3号不動産私募ファンドの概要

組 成 日	2026年2月27日
名 称	ミューブルー合同会社
資 産 規 模	約160億円
対 象 資 産	名古屋市都心部の共同住宅5棟
出 資 者	当社、金融機関、事業法人
貸 付 人	(株)三菱UFJ銀行、MUFG ファイナンス&リーシング(株)
アセットマネージャー	名鉄都市開発、三井住友トラスト不動産投資顧問(株)

#### 4. 取得の概要

外部の事業法人より、第3号不動産私募ファンドが5棟取得するとともに、名鉄都市開発が4棟取得します。



※ 本リリースは金融商品取引法に基づく開示資料ではなく、一切の投資勧誘またはそれに類する行為のために作成されたものではありません。

以上

